

令和5年度 第5回牧区地域協議会 次第

日時：令和5年8月22日（火）

午後6時30分から

会場：牧区総合事務所301会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告事項

(1) 「上越市過疎地域持続的発展計画変更（案）について」の諮問に対する答申
について・・・・・・・・・・・・・・・・資料No.1

(2) 令和5年度地区懇談会の開催結果について・・・・・・・・資料No.2

4 協議事項

(1) 令和5年度牧区地域協議会委員研修について・・・・・・・・資料No.3

5 自主的審議事項

(1) あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について・・資料No.4

6 その他（連絡事項）

・各区の「地域活性化の方向性」について（直江津区、大島区、清里区）

7 閉 会

・次回（第6回牧区地域協議会） 月 日（ ） 時 分～

資料 No. 1

令和5年7月18日

上越市長 中 川 幹 太 様

牧区地域協議会

会 長 西 山 新 平

上越市過疎地域持続的発展計画変更（案）について（答申）

令和5年7月5日付け上地第17780号の4で諮問のあった、諮問第98号：
上越市過疎地域持続的発展計画変更（案）について、下記のとおり答申します。

記

上越市過疎地域持続的発展計画変更（案）について、地域住民の生活に支障はない
ものと認めます。

令和5年度 牧区地区懇談会

意見等の概要及び回答結果一覧

【開催概要】

開催日	会 場	対象町内会	参加職員	参加人数	提出意見 等の数	ページ
6月19日 (月)	白峰山菜加工所	棚広新田、宇津俣	米川所長、小林次長、 佐々木G長、藤井班長	8	11	1～2
6月22日 (木)	川上会館	高谷、切光、泉、今清水、片町	小林次長、丸山班長、 曾根班長、藤井班長	19	10	3～5
6月26日 (月)	沖見会館	七森、平山、神谷、平方、坪山、 大月、川井沢、池舟	米川所長、藤井班長、 阿部保健師、丸山(和)主任	14	7	6～7
6月27日 (火)	牧ふれあい体験交流施設	上昆子、下湯谷、桜滝、棚広、 倉下、原、上牧、府殿	小林次長、佐藤班長、田中主事	10	10	8～9
7月10日 (月)	高尾活性化センター	岩神、高尾	米川所長、丸山班長、 近藤班長、古海主任	16	10	10～12
	国川多目的集会所	小川、雨露、国川、榎谷	小林次長、藤井班長、 横尾主任、松本推進員	12	8	13～14
7月11日 (火)	宮口公会堂	宮口、山口、落田	小林次長、前川班長、 宮腰主査、田中主事	16	9	15～17
	牧コミュニティプラザ	荒井、東荒井、柳島、東松ノ木 田島、下昆子	米川所長、佐々木G長、 佐藤班長、藤井班長、丸山(朋)主任	5	5	18～19
合 計				100	70	

視察研修についての要望調査（集計結果）

■視察研修の実施時期：10月中旬～下旬

■希望する研修内容（※順不同）

	テーマ（希望人数）	講話を聞きたい人物・団体、視察先	研修内容
1	コミュニティバス 買い物支援（1人）	上越市三和区「みんなの足」 上越市中ノ俣 「NPO法人かみえちご山里ファン倶楽部」	各地域の取組状況をお聞きし、牧区の支援について考えていく。
2	高齢化への対応（1人）	群馬県南牧村	「高齢化日本一」で「消滅の可能性が最も高い村」の再興の様子
3	人口減少への対応（1人）	山梨県小菅村	人口700人の村がタイニーハウス（小さな家）などのアイデアで活性化を図る様子
4	特産品紹介（1人）	新潟県アンテナショップ 「表参道・新潟ネスパス」 （東京都）	新潟県の特産品がどのように紹介され、売られているかを知る。
5	農業振興（1人）	新潟県中魚沼郡津南町	雪下になじん など
6	災害復興とまちづくり（2人）	糸魚川市 駅北広場「キターレ」	・糸魚川市駅北大火からの復興支援の在り方 ・復興にとどまらない地域活性化の在り方
7	イタヤカエデの探索（1人）	令和6年度地域独自の予算に提案予定の「イタヤカエデ」について、牧区内の分布状況を調べ資料とする。	参加者を3組に分け、冬期間除雪される道路沿いに植樹する「イタヤカエデ」を探索し、地図上に記録する。

《参考》過去の研修内容

年 度	視察先	研修内容
令和4年度	十日町市松代地区 ・古民家カフェ「澁い」 ・お試し移住シェアハウス「竹所」	・古民家再生の取組について 等
令和3年度	未実施	(※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
令和2年度	・地域活動支援事業実施箇所 ・危険箇所及び公共施設	地域活動支援事業実施箇所の視察 等
令和元年度	・陸上自衛隊高田駐屯地 ・直江津LNG基地	災害発生時の対応について 等
平成30年度	・中郷区まちづくり振興会 ・上越市議会事務局 ・上越市 自治・地域振興課	・中郷区まちづくり振興会の取組説明 ・議場見学 ・上越市地域協議会の現状説明・意見交換
平成29年度	・牧区内危険箇所 ・十日町市池谷集落 (NPO法人地域おこし)	・区内の災害発生箇所や危険箇所の現地視察 ・少子高齢化が進んだ地域の集落維持の方策
平成28年度	未実施	-
平成27年度	長野県飯山市	空き家対策、新幹線駅開業に伴う観光動向
平成26年度	長野県佐久市	ぴんころ運動推進事業 等
平成25年度	長岡市	まちの駅、指定管理者制度 等
平成24年度	富山県南砺市	棚田オーナー、地域おこし協力隊 等

子育て移住

農業・林業

外出支援

【目標】

- ・豊かな自然と暮らしの体験を通じて、牧区を広く知ってもらい、地域の人と触れ合う機会を創出し、空き家を活用した移住促進を図る。

【目標】

- ・牧区の農地を守るため、中心となる担い手を確保する。
- ・牧区の特産品、メープルシロップの商品化を目指す。

【目標】

- ・高齢者等が地域で安心して暮らせるための外出支援を強化する。

- ① 利用できる空き家の情報収集 (総合事務所)
(町内会長を通じて聞き取り等)

・市で実施している空き家バンク等の情報収集、研究
(総合事務所)R5年5月～

- ② 空き家の情報発信 (牧振興会) ★
- ③ 体験メニューの検討 (総合事務所)
- ④ 体験受入体制の検討 (総合事務所・牧振興会)
- ⑤ 区内巡回体験ツアープログラム計画
区内施設の有効活用
(総合事務所・牧振興会・地域団体)
- ⑥ 体験ツアー参加者の宿泊先検討 ★
(深山荘・川上笑学館・ほほえみ荘・どぶろく荘)
- ⑦ 区内巡回体験ツアー用車両の購入 ★
(牧振興会)
- ⑧ 地域イベントの情報発信 (牧振興会) ★

・イベント実施できる団体の模索(総合事務所)
R5年5月～

<農業>

- ① 担い手(個人経営農家)による検討会の開催
(総合事務所・担い手(個人経営農家))
- ② 新たな組織体制づくりに向けた学習会及び講演会を実施
(総合事務所・公社・JA・担い手)★
- ③ 区内の組織体制の検討
(総合事務所・公社・JA・担い手)

・若手農業者で組織されているJA青年部等と牧区の農業振興について意見交換会を実施する。
(総合事務所) R5年未定

<メープルシロップ>

- ① イタヤ(梨本氏)から事業内容について説明
(総合事務所・公社・イタヤ)

・イタヤ(梨本氏)から事業内容について説明を聞く。(地域協議会) R5年5月実施

- ② 商品化及び雇用の場としての検討 ★
(総合事務所・公社・イタヤ)
- ③ イタヤカエデの植栽 ★
(総合事務所・公社・イタヤ)
- ④ 根曲がり杉活用事業 ★
(総合事務所・公社・イタヤ)

- ① コミュニティバス活用の周知 (総合事務所) 済

・令和4年10月から実証運行実施、令和5年4月から本運行開始。引き続き乗車方法等の周知を強化する。(総合事務所) R5年4月～

- ② 買い物支援事業拡大の検討 (牧振興会) ★ 済

・牧振興会で、冬期間限定(1月～3月)毎週月・木に買い物支援事業を実施していることから、回数増の依頼を含め、牧振興会と協議を実施する。(総合事務所) R5年4月

- ③ JA店舗の存続に向けて協議 (総合事務所) 済
(地場産販売スペース設置等)

・総合事務所がJA店舗関係者と状況把握を行う。
(総合事務所) R5年5月

地域協議会委員からの提案(メープルシロップ)について

資料No. 4-2

これまでの議論から、「メープルシロップによる地域振興を進めてはどうか。」との意見があり、市民の皆さんへ樹木イタヤカエデ、加工品メープルシロップを知ってもらうことがまず必要であるとの意見を受けまして、下記のイベント(案)を事業主体となる「上越里山倶楽部」に提案するものです。

◆ 「樹木イタヤカエデ」から「加工品メープルシロップ」になるまでの工程を知るイベント(案)

NO	項目	小項目	内容	準備等するもの	摘要
1	講演会	講演	「イタヤカエデ」とは…	上越里山倶楽部	10:00~11:00 1時間の講演
2	イベント	飲食	樹液コーヒーの提供	50食	会場内での飲食
			クルミ・どぶろく スイーツ	30食	9:30~11:00
		遊び	しおりづくり	カエデの葉などでしおり作り ラミネートする。	会場内での遊び
木材で遊ぼう	色マジック		9:30~11:00		
木材で好きなものを作ろう	いろいろな形の木材、ボンド、ひも、毛糸				
3	お土産	苗木	イタヤカエデの苗木	1世帯1苗 50本	持ち帰り

対象者 市民
 開催日 令和6年6月頃
 場 所 牧コミュニティプラザ 集会室と研修室
 実施主体 上越里山倶楽部